

沈黙を越えて

知的障害と呼ばれる人々が
内に秘めた言葉を紡ぎはじめた



新しい援助方法一筆談

柴田保之（國學院大學人間開発学部初等教育学科教授）著
専門は重度・重複障害児の教育の実践的研究。著書『みんな言葉を持っていた一障害の重い人たちの心の世界』（オクムラ書店）。

自閉症の作家・東田直樹さんだけが特別なのか

目次

- 第一部 援助方法の発見と広がり
言葉を持っている子どもたちの出現
言葉を持っている子どもがさらに広がる
基礎的な学習の発展としての2スイッチワープロ
障害の重い子どもはみんな言葉を持っている
新しい援助方法の発見と広がり
援助のさらなる飛躍―手を振る方法
中途障害の方との関わり合い
- 第二部 当事者活動への発展
重複障害教育研究会における試み
きんこんの会の誕生
- 第三部 障害概念の再考と援助方法の整理
知的障害をめぐめる問題
コミュニケーションの援助について

知的障害の概念が根底から覆る!

重度重複障害の人も、自閉症の人も、
遷延性意識障害の人も、認知症の人も

人はみな
豊かな言葉の世界を持っている

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	萬書房 TEL 045-431-4423 FAX 045-633-4252
		冊	沈黙を越えて 柴田保之著 四六判並製 232頁 定価（本体 2000円+税）
			ISBN978-4-907961-05-3 C0037

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177 TEL 03-5283-2230

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。（了解者 JRC 後藤）